

2026 年 7 月 3 日

報道関係者各位

フューチャーアーティザン株式会社

フューチャーアーティザン、環境省主催（文部科学省協力）

「令和 8 年度教職員等環境教育・学習推進リーダー養成研修」に講師として登壇

～“企業の経営課題”と“学校の探究授業”を結びつけ、次世代と ESG 経営企業をともに育てる共創モデルを公開～

フューチャーアーティザン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 田中剛）は、企業の経営課題を題材に、学校での探究授業を通じて「自ら考え行動できる次世代」と「社会から信頼される ESG 経営企業」をともに育てる“共創型の人材育成”に取り組んでいます。このたび、その実践知見が評価され、環境省が主催し文部科学省が協力する「令和 8 年度教職員等環境教育・学習推進リーダー養成研修 ～SDGs 達成に向けた環境教育・ESD 実践講座～」に、講師として登壇することをお知らせします。

■ 登壇の背景と目的

予測困難で変化の激しい社会を迎える中、次世代の教育においては、単なる知識の習得にとどまらず「自ら考えて行動できる人材」の育成が急務となっています。しかし、教育現場からは「サステナビリティを教えらる教員が不足している」「知識は向上しても実際の行動変容に繋がっていない」といった課題が挙げられています。

本研修は、持続可能な社会の構築と個人と社会のウェルビーイングの向上に向けて、学校や地域におけるあらゆる場で質の高い環境教育・ESD（Education for Sustainable Development：持続可能な開発のための教育）を推進するリーダー人材を育成することを目的としています。当社は、これまで企業と学校をつなぎ実践してきた“企業伴走型”の探究授業の知見を、教育・行政・企業の皆様に共有するため、講師として登壇いたします。

■ フューチャーアーティザンの強みと本研修での提供価値

当社は、企業の実際の経営課題を題材に、生徒が自ら考え、行動するところまで伴走する「企業伴走型サステナビリティ探究授業」を数多く手がけてきました。これまで、福岡県立八女高等学校、愛知工業大学名電高等学校、田園調布学園高等部を含め複数の高等学校にて実践を行い、生徒の社会課題に対する当事者意識の向上や、実際の行動変容（例：使い捨てプラスチックカトラリーの削減活動や、企業へのバイオマスプラスチック利用促進の提案など）において確かな成果を上げてきました。

本研修では、これら教育現場と企業の ESG 課題をリアルに結びつける「テーマ設定型の企業連携モデル」のノウハウをお伝えします。当日は、参加者の皆様が地域や学校で実践できる環境教育プログラムの企画・実践、あるいは企業との効果的な連携方法について、具体的な事例を交え実践的な学びの場を提供いたします。

■ 企業伴走型探究授業が創出する、企業と次世代の共創価値

環境省は本研修において、学校・地域・企業など多様な主体が学び合いながら、持続可能な社会の実現と、個人・社会のウェルビーイング向上を担う人材の育成を目指しています。

当社が展開する「企業伴走型探究授業」は、企業に対して次のような価値を提供します。

- ・ 自社のサステナビリティや ESG に関する取り組みを、地域社会や次世代へ広く発信する機会となる
- ・ 自社が抱える経営課題や社会課題を生徒の探究テーマとして共有することで、多様な視点から新たな気づきや課題解決のヒントを得ることができる（環境省が重視する体験・課題解決型学習の実践につながる）
- ・ 生徒との対話や体験活動への参画を通じて、社員の学びや主体性促進し、エンゲージメントの向上につながる（環境省も体験活動の社員教育への有効性に言及）・ 学校や地域、他企業・団体との連携を通じて、新たなネットワークの構築や自社の取り組みを発展させるための知見を得ることができる

■ 「令和8年度教職員等環境教育・学習推進リーダー養成研修」開催概要

- ・ 主催：環境省（協力：文部科学省）
- ・ 目的：質の高い環境教育・ESD を実践・推進するリーダーとなる人材の育成
- ・ 対象：教職員、教育委員会、地方公共団体などの行政関係者、民間企業、NPO/NGO、学生など
- ・ 受講料：無料（※通信費、会場への交通費・宿泊費等の実費は自己負担）
- ・ 申込方法：研修公式ウェブサイトの「お申込みフォーム」よりお申し込みください。

原則、各研修開催日の1週間前まで先着順にて受け付けております。

- ・ 研修公式 Web サイト：<https://policies.env.go.jp/policy/eco/esd-teacher/>

■ 当社登壇プログラムの詳細

- ・ 登壇コース：プログラム・デザイン・コース
- ・ 日時：2026年7月28日（火）14:00～16:00
- ・ 実施形態：オンライン
- ・ 主な講演内容

当社からは、企業が学校に伴走する「企業伴走型サステナビリティ探究授業」の実践事例を中心に、学校・地域・企業が連携して生徒の意識醸成と行動変容を生み出す方法や、企業側が得られる価値について講演します。

<ゲストスピーカー>

田畠真一氏（加山興業株式会社 経営企画室）

大江隆徳（フューチャーアーティザン株式会社 コラボレーティブパートナーディビジョン ESG 経営共創部）

<登壇者コメント 大江隆徳（フューチャーアーティザン株式会社）>

「探究学習が必修された今も、その実践方法は学校ごとに模索が続いています。だからこそ、サステナビリティという身近でありながら社会的意義の大きなテーマを通じて、学校と企業が連携することは大きな可能性が

あると考えています。

この取り組みは、子どもたちが社会課題を自分ごととして捉え、主体的に行動する力を育むだけでなく、参画する企業にとっても新たな気づきや学びを得る機会となります。

私たちは、このような取り組みを一過性のものではなく、学校教育における持続的な学びの選択肢として広げていきたいと考えています。その積み重ねが、変化の激しい時代を生き抜く力を持った人財の育成につながり、ひいては日本の産業や社会の持続的な発展に貢献すると信じています。」

■ 関連ページ

【環境省のプレスリリース】 https://www.env.go.jp/press/press_04792.html

【研修のお申込みサイト】 <https://policies.env.go.jp/policy/eco/esd-teacher/>

【ESG 経営共創サービス】 <https://www.future-artisan.co.jp/service/solution/esg-co-creation>

■ フューチャーアーティザン株式会社について

フューチャーアーティザン株式会社は、1972 年に創立したコンサルティング&システムインテグレータです。製造業の DX 推進、ESG 経営の実現、そして持続可能な社会の構築に向けてお客様へ最適な IT をデザインし、課題解決と付加価値を高めるコンサルティングおよびシステム・サービスを提供しております。

※2017 年にフューチャー株式会社のグループ企業になりました。

※2025 年に株式会社ワイ・ディ・シーから社名を変更しました。

会社名 : フューチャーアーティザン株式会社

所在地 : 〒141-0032 東京都品川区大崎 1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー

創業/設立 : 1972 年 3 月/2000 年 1 月

資本金 : 2 億 5000 万円

事業概要 : ・ 情報通信システムに関するコンサルティングおよび設計、開発
・ 機器およびソフトウェアのライセンス販売、インストール、保守、運用サポート
・ インターネットを用いた通信と情報サービスの提供、運営

URL : <https://www.future-artisan.co.jp/>

■ プレスリリースに関するお問い合わせ先

E-mail : info@future-artisan.co.jp | マーケティング部

※本記事に掲載している当社の商品・サービス名称等は当社の商標または登録商標です。その他の会社名・商品名・サービス名などは各社の商号・商標または登録商標です。